



## 鈴木総理大臣の誕生に

### 祝賀ムードがいっぱい

衆議院議員の鈴木善幸氏が、7月17日総理大臣に就任。40年ぶりの本県出身の総理誕生に、出身地山田町をはじめ、県内は祝賀ムードに包まれた。

本県出身の総理大臣は、戦前の平民宰相・原敬、2・26事件の凶弾に倒れた斎藤実、第2次世界大戦の終結に力を注いだ米内光改、盛岡市ゆかりの東条英機で、鈴木氏が5人目。



## 環境浄化に踏み出す

### 有害図書41冊を指定

青少年のための環境浄化に関する条例の施行に伴い、7月1日と5日の2回、県青少年環境浄化審議会が開かれた。

1日には、会長に一方井卓郎県高P連会長を選出し有害図書の判定基準を決定。5日に、有害図書に41冊を指定するよう知事に答申した。

県では、これを受けて、11日、県報に告示した。



## 振り返る球歴30年

### 高野連が記念式典

県高等学校野球連盟(滝沢功会長)の創立30周年記念式典が、7月8日盛岡市の県民会館で開かれた。

式典には、関係者250人が出席。30年の歩みをふり返り、功労のあった5つの団体と審判歴10年以上の34人を表彰した。



## 博物館のコンパニオン

### 15人がただいま特訓中

県立博物館の10月オープンを前に来館者を案内するコンパニオン15人は、ただいま特訓中。

200人を超す応募者の中から選ばれ、7月から採用されたもの。一般教養から専門分野まで、9月いっぱい研修し、本番に備えている。



## 小鳥はどの家が好き

### 巣箱コンクール審査

7月8日、岩手郡滝沢村の県鳥獣センターで、巣箱コンクール審査会が行われた。

自然保護の関心を高めようと例年実施しているもので、応募作品は県下小・中学校から3,911個。審査の結果、58点が入選した。